

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ配布

月 日	発表者	お問い合わせ先	
		電話番号	担当者
平成31年1月24日(木) 午後2時	関西広域連合 広域産業振興局 産業振興企画課 (大阪府 商工労働部 商工労働総務課)	06-6614-0950	課長補佐 宮野 主査 北戸

「メディカル ジャパン 大阪」にてブース出展／セミナーを開催します！

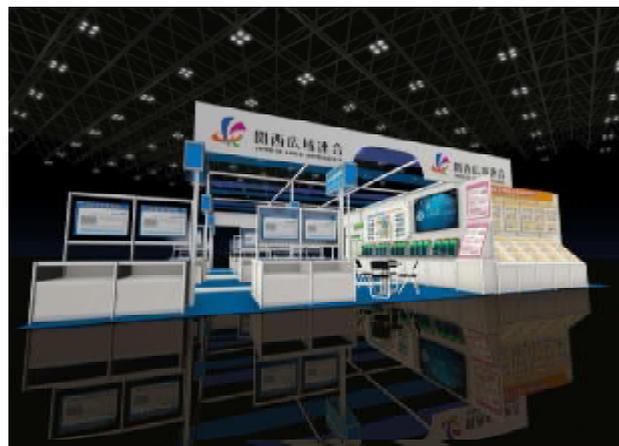
関西広域連合は、関西の強みである医療・ライフサイエンス分野の産業ポテンシャルのPRやイノベーションの創出を目指し、インテックス大阪で開催される第5回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称：メディカル ジャパン 大阪) に、関西広域連合ブース「関西バイオクラスター」を出展するとともに、マッチングセミナー等を開催します。

ブースでは、産学官連携で実現した製品・試作品 32 点の実物展示を行います。また、映像やパネルなどにより、関西の先進的・革新的な研究・技術開発、プロジェクトに加え、日本、さらには、世界をリードする国内最大級のバイオクラスターについて、わかりやすく紹介します。あわせて、医療機器分野参入を目指す企業への個別相談や、医療機器分野参入促進セミナーなども行います。

さらに、関西が誇る再生医療や創薬などの分野に強みを持つ研究機関や、先進的な治療を行っている医療機関への施設見学ツアーも予定しています。

また、「関西広域連合特別セミナー」として、「メディカル ジャパン大阪」と同時開催される「第5回 再生医療産業化展」において、中之島における未来医療国際拠点についての講演を行います。

医療・ライフサイエンス分野に興味をお持ちの企業、医療関係者、病院関係者など多くの方のご来場をお待ちしております。



(ブースイメージ)

■第5回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称: メディカルジャパン 大阪) (概要)

病院運営支援/医療機器・設備/医療IT/地域包括ケア/介護・看護用品/医療機器開発と、専門分野に分かれた6展で構成され、これらに関わるあらゆる製品・技術・サービスが一堂に出展する医療と介護の両分野を網羅する総合展です。

【開催概要】

展示会名	第5回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称: メディカルジャパン 大阪)
日 時	平成31年2月20日(水)～22日(金) 10:00～18:00 (最終日のみ17:00まで)
場 所	インテックス大阪 (大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
主 催	リード エグジビション ジャパン株式会社
特別協力	関西広域連合
開催規模 (主催者見込)	出展社数: 780社、来場者数: 30,000名

詳細はこちら <https://www.medical-jpn.jp/ja-jp.html>

■関西広域連合ブース (概要)

場 所	インテックス大阪 5号館 (ブース No. 12-16)
小間数	24小間 (縦13.2m×横15m)
展示内容	<p>① 産学官連携による製品・試作品の展示 (P.3及び別紙1参照) 産学官連携で実現した製品・試作品を32点展示。</p> <p>② 先進的・革新的な取組の紹介 (別紙1参照) 域内の先進的・革新的な研究・技術開発、プロジェクトを日替わりで紹介。</p> <p>③ 関西のバイオの強み・ポテンシャルの紹介 国内最大級のバイオクラスター「関西バイオクラスター」などの紹介。</p> <p>④ 関西広域連合及び先端的研究機関等の紹介 関西広域連合の取組などをパネルで紹介。</p> <p>⑤ 海外向けPR 関西バイオクラスターや関西広域連合の取組を英語の映像・パネルで紹介。</p> <p>⑥ 研究成果企業化促進セミナーの紹介 (P.4～5参照) 5号館内セミナー会場B・Cで実施する30本の研究成果企業化促進セミナーのプログラム・内容を紹介。</p>
ブース内 セミナー	医療機器分野参入促進セミナーや関西の先進的・革新的な取組を紹介。 【申込不要、参加費無料】 (別紙2参照)
医療機器 相 談	医療機器分野への参入や医療機器開発、製造販売を支援するため、専門相談員が薬事関連をはじめとする様々な相談に対応。 (P.5参照)

※展示内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

詳細はこちら http://www.kouiki-kansai.jp/kouiki_rengo/jisijimi/sanshin/medicaljapan/medicaljapan.html

■産学官連携による製品・試作品 「体験エリア」 展示紹介

◆疲労ストレス計「MF100」

疲労ストレス計「MF100」は、バイタルセンシングによる「自立神経測定」で自立神経のバランスと機能を客観的に数値化することにより、これまで客観的な評価が難しかった「疲労・ストレス度」を簡単に見える化します。測定は検知したバイタルデータをタブレット等を経由してサーバーで解析し、タブレットに表示します。



◆脳舌バランサーCogEvo (コグエボ)

脳舌バランサーCogEvoは、高次脳機能リハビリ研究から生まれた認知機能アセスメント&トレーニングシステムです。認知機能を「見当識」「注意力」「記憶力」「計画力」「空間認識力」の5側面に分類し、これらの機能を12種類のプログラムで測定することにより、個々の認知機能の特性を推定でき、時系列で測定結果を記録する事で推移を分析することができます。



◆パワーアシストスーツ

パワーアシストスーツは、装着者の動作を補助し、負担を軽減する軽量コンパクトな電動式のスーツです。表面筋電位などの生体信号を用いず、股関節の角度と手袋スイッチにより装着者の動作意図を推定して、必要なアシスト力を出力します。10～15kgの持ち上げを補助するだけでなく、中腰作業姿勢の保持や、傾斜地や重量物運搬での歩行支援、持ち下ろし作業の補助が一つのアシストスーツで行えます。



◆認知症予防に役立つウェアラブル生体センサ

VitalgramCT ウェアラブル生体センサは装着者の各種生体情報（心電、心拍、呼吸、深部体温、自律神経のバランス度等）を体動情報とともに連続的に収集することができます。システムはそれらデータをサーカディアンリズム（体温リズム、睡眠リズム、運動リズム）の観点から分析して、生活習慣病、うつ病、認知症ほか様々な病気の予防に貢献します。



◆頸胸椎固定用装具Macsfitt (マックスフィット)

Macsfitt (マックスフィット) は頸椎の手術を行った後に、首を固定するための装具です。後頭部にかかる圧をハンモック構造で分散し、さらに機能性素材を用いることで、皮膚トラブル（発赤や褥瘡）のリスクを軽減しています。また、食事時に頸を固定する部分を倒すことができ、首を固定しながら食事をすることができます。さらに、高さや周径の調整ができるため、様々な体型の方にご使用いただけます。



◆画像診断ナレッジサービス「読影指南」

画像診断ナレッジサービスは、胸部X線、腹部超音波、消化管内視鏡などの画像診断において、大学病院の専門知識や経験を知識情報処理技術を用いて再構築すると共に、それらを多くの医療従事者が採用できるよう開発された画像診断ナビゲーター「Doc.navi」、画像診断シミュレーター「simu.Doc」です。このシステムを臨床現場や人材育成に活用することにより、診断レベルの維持向上・均質化・誤診の減少に繋がることを目指します。



◆脳波シミュレーションツール

脳波シミュレーションツールは、現在の脳波教育の現場における課題（脳波教育に活用できるシミュレーターが存在しなかったため、脳波電極設置の実習は、教員の指導のもと学生同士で行っていた。また、脳波の判読能力の養成のための統一された学習モデルは開発されていない。）を解決するツールです。本ツールの活用により、脳波教育が効率的かつ確実に実施可能になります。今後、疾患脳波のデータベースを活用することにより、本ツールを用いた脳波教育のための学習モデルを確立し、新しい教育用脳波判読システムの開発を目指します。

■施設見学ツアーの実施（関連事業）【別紙3参照】

関西が誇る再生医療や創薬などの分野に強みを持つ研究機関や、先進的な治療を行っている医療機関の見学ツアーが実施されます。（関西広域連合が特別協力）

日程		コース名	行き先
21日(木)	午前	A-1	理化学研究所計算科学研究センター (R-CCS)
	午後	A-2	医薬基盤・健康・栄養研究所
22日(金)	午前	B-1	京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 【定員に達しました。】
	午後	B-2	大阪医科大学関西 BNCT 共同医療センター
23日(土)	午前	C	兵庫県立粒子線医療センター附属神戸陽子線センター

■研究成果企業化促進セミナープログラム（予定）

○ H31. 2. 20（水）

5号館B

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00～11:30	ライブセルイメージング技術を用いた化学物質や放射線の細胞毒性の評価手法	大阪府立大学 大学院 生命環境科学研究科 教授 杉本 憲治
12:40～13:10	新規錯体医薬品の開発に向けた基礎研究：血管細胞増殖を活性化する亜鉛錯体	近畿大学 薬学部 助手 中村 武浩
13:30～14:00	審美性と耐腐蝕性を両立したチタン合金の酸化膜コーティング	兵庫県立大学 工学研究科 材料・放射光工学専攻 准教授 三浦 永理
14:20～14:50	組織修復の分子メカニズムにおけるサイトカイン・ケモカインの役割	和歌山県立医科大学 法医学講座 教授 近藤 稔和
15:10～15:40	高機能抗体医薬の創製に資する基盤技術開発	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 バイオ創薬プロジェクト プロジェクトリーダー 鎌田 春彦
16:00～16:30	ハウスダスト中の微小不快害虫チャタテムシが誘発するアレルギーとその対策	大阪府立大学 大学院 生命環境科学研究科 准教授 石橋 幸

5号館C

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00～11:30	メディア・コンテンツを活用したアーツ・ベースド・ラーニングの開発	大阪市立大学 大学院 医学研究科 医療安全管理学 准教授 山口（中上） 悦子
12:40～13:10	ワイヤレス非接触心拍計測技術	兵庫県立大学 大学院 工学研究科 准教授 阪本 卓也
13:30～14:00	ソフトアクチュエータを用いた足関節の多自由度運動装置	大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 准教授 谷口 浩成
14:20～14:50	人工呼吸器で吸気回路の結露を無くせ	鳥取大学 医学部附属病院 MEセンター 臨床工学技士長 松上 絢生
16:00～16:30	嚥下機能評価システムの構築に向けての取り組み	滋賀県立大学 人間文化学部 准教授 小澤 恵子

○ H31. 2. 21（木）

5号館B

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00～11:30	疾病をターゲットとした栄養機能食品および食品由来医薬部外品の開発	徳島大学 大学院 医歯薬学研究部 講師 堤 理恵
11:50～12:20	脳波教育シミュレーションツール	鳥取大学 医学部 保健学科 病態検査学 助教 大栗 聖由
12:40～13:10	ゲノム構造変異およびエピゲノム変化の効率的検出	国立研究開発法人 理化学研究所生命機能科学研究センター 分子配列比較解析ユニット ユニットリーダー 工樂 樹洋
13:30～14:00	「硬さ」を簡便・自在に制御できる細胞培養基材	京都大学 高等研究院 医学物理・医工計測グローバル拠点 教授 田中 求
14:20～14:50	1分子イメージングの自動化	国立研究開発法人 理化学研究所生命機能科学研究センター 細胞シグナル動態研究チーム 研究員 安井 真人
15:10～15:40	インターロイキン-19を標的とするNASHの改善に向けたアプローチ	大阪府立大学 大学院 生命環境科学研究科 准教授 東 泰孝
16:00～16:30	脳およびがん細胞を標的とする薬物送達のための分子技術	京都大学 大学院 薬学研究科 助教 小林 祐輔

○ H31. 2. 21 (木)

5号館C

発表時間	発表タイトル	発表者
11:50~12:20	健康情報の標準化によるパーソナルヘルスレコード事業化モデルの創出	京都大学 環境安全保健機構 教授 石見 拓
13:30~14:00	スパースモデリングを用いた生体・医療イメージング画像処理の実際	京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 研究員 曾我部 舞奈
15:10~15:40	スマートフォンアプリを用いた心房細動患者の服薬アドヒアランス研究	京都府立医科大学 大学院医学研究科 循環器内科不整脈先進医療学講座 特任助教 妹尾 恵太郎

○ H31. 2. 22 (金)

5号館B

発表時間	発表タイトル	発表者
11:00~11:30	脳波を利用した意思伝達支援装置	近畿大学 生物理工学部 医用工学科 准教授 山脇 伸行
11:50~12:20	産看医工連携ハブ技術としての多機能マイクロ断層診断法	大阪市立大学 大学院 工学研究科 機械物理系専攻 准教授 佐伯 壮一
12:40~13:10	cell-free DNAの組織特異的生体バイオマーカーの可能性	徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター 准教授 黒田 暁生
13:30~14:00	和歌山県全域で取り組む運動による介護予防の効果	和歌山大学 教育学部 副学部長 本山 貢
14:20~14:50	知識情報処理技術を用いた医療画像診断ナレッジサービスの開発	大阪市立大学 大学院 医学研究科 肝臓病病態内科学 講師 打田 佐和子
15:10~15:40	新規全リン脂質クラス酵素蛍光定量法の開発と生命科学・臨床研究への応用	滋賀医科大学 医学部附属病院 薬剤部 准教授 森田 真也

5号館C

発表時間	発表タイトル	発表者
12:40~13:10	紙素材を用いた上肢屈曲防止シーネの開発	鳥取大学 医学部附属病院 放射線部 主任診療放射線技師 岩田 直樹
13:30~14:00	表面増強ラマン散乱を応用したRNA検出法の開発	京都工芸繊維大学 分子化学系 准教授 小堀 哲生
14:20~14:50	ラベル化のいらぬ誘電泳動バイオセンサ	兵庫県立大学 大学院 物質理学研究科 教授 安川 智之

■医療機器相談 [相談無料・事前予約制]

実施日時	平成31年 2月20日(水) 10:50~17:30 2月21日(木) 10:10~17:30 2月22日(金) 10:10~16:10 (※1相談あたりの時間は30分となります。)
申込方法	下記URLの申込フォームより必要事項を入力のうえお申込ください。 http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201811/D23190220010.html
申込期限	平成31年2月12日(火) 16:00

詳細はこちら http://www.kouiki-kansai.jp/kouiki_rengo/jisijimu/sanshin/iryosodan/iryosodan.html

■関西広域連合 特別セミナー (※「メディカルジャパン大阪」と同時開催される「第5回 再生医療産業化展」において実施)

H31. 2. 20 (水) 15:30~16:30	再生医療を普遍化するオープンイノベーションプラットフォームとしての日本再生医療学会	(一社) 日本再生医療学会 再生医療ナショナルコンソーシアム準備室 室長 石井なつき
	再生医療をベースとした未来医療の産業化推進に向けた取り組み~中之島における未来医療国際拠点の形成~	大阪府 商工労働部 成長産業振興室 副理事 池田 純子

詳細はこちら https://reed-speaker.jp/Conference/201902/osaka/top/?id=RMK#technical_session_kansai